

2017 第22回 全日本フットサル選手権兵庫県大会要項

1,大会名称	2017 第22回全日本フットサル選手権兵庫県大会
2,主催	(公財)日本サッカー協会
3,主管	(一社)兵庫県サッカー協会
4,日時 5,場所	<p>予選1次リーグ 第1日目 平成28年10月23日(日)アスパ五色体育館 第2日目 平成28年11月26日(土)アスパ五色体育館 第3日目 平成28年11月27日(日)アスパ五色体育館</p> <p>予選2次リーグ 第1日目 平成28年12月 3日(土)アスパ五色体育館 第2日目 平成28年12月 4日(日)アスパ五色体育館</p> <p>決勝トーナメント 1回戦・2回戦 第1日目 平成28年12月17日(土)加古川市立総合体育館 準決勝・決勝 第2日目 平成28年12月23日(金祝)アスパ五色体育館</p>
6,特別協賛	
7,参加資格	<p>1, 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル1種」または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独チームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍続きなしに参加させることができる。</p> <p>2, 第1項のチームに所属する2001年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。</p> <p>3, 外国籍選手は1チームあたり3名までとする</p> <p>4, 他の府県大会、地域大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。</p> <p>5, 選手および役員は、複数のチームで参加できない</p> <p>6, チームの選手は、スポーツ傷害保険に必ず加入していること。</p> <p>7, 都市協会のチームで、各都市協会から推薦されたチーム、関西フットサルリーグ、兵庫県TOPリーグ、兵庫フットサルリーグ・兵庫フットサル施設からの推薦チームであること。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 尼崎0, 北摂0, 西宮1, 芦屋1, 神戸0, 明石0, 東播0, 北播0, 姫路1, 西播磨1, 丹有0, 但馬1, 淡路0, 兵庫フットサルリーグ20, 兵庫県TOPリーグ6 関西フットサルリーグ 2. </div> <p>但し、参加しない都市協会がある場合は、他へ振り分けるものとする。 振り分け方法は、兵庫県フットサル委員会で決定する。 兵庫TOPリーグの6チームは、2次リーグより出場する。 関西フットサルリーグの2チームは、決勝トーナメントより出場する。</p> <p>6, 1次リーグのグループ分け抽選は、フットサル委員会で決定する。 2次リーグ及び決勝トーナメント組み合わせ抽選は、各ブロック進出チームが決定しだい行う。</p>
8,競技方法	<p>1, 1次リーグ24チーム(1ブロック4チーム×6ブロック) 2次リーグ18チーム(1次リーグ各ブロック1位、2位、TOPリーグ6チーム)1ブロック3チーム×6ブロック 決勝トーナメント(各ブロック1位及び関西リーグ2チーム) 順位は、勝ち点(勝3点、引き分け1点、負0点)、当該チーム間の対戦成績、</p>

	<p>当該チーム間の得失点差、当該チーム間の総得点、グループ内での得失点差、グループ内での総得点、下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム。</p> <p>i) イエローカード1枚 1ポイント ii) イエローカード2枚によるレッドカード1枚 3ポイント iii) レッドカード1枚 3ポイント iv) イエローカード1枚に続くレッドカード1枚 4ポイント</p> <p>抽選の順で決定する。</p> <p>2. 試合時間は、 1次リーグ (12-5-12, プレーイングタイム) 2次リーグ (12-5-12, プレーイングタイム) 決勝トーナメント (20-10-20, プレーイングタイム) 準決勝・決勝 (20-10-20, プレーイングタイム)</p> <p>但し、決勝トーナメントで同点の場合は、PK方式、決勝戦のみ延長10分(前後半各5分)を行い同点の場合PK戦にて決定する。 PK方式に入る前のインターバルは1分間とする</p> <p>3. 20m×40mのピッチの大きさとする。</p> <p>4. 大会使用は、 を使用する。</p> <p>5. 各チームは、前後半1度ずつタイムアウト(1分間)を取ることが出来る。</p> <p>6. 競技者の数は5名、交代要員の数は9名以内、ピッチ上でプレーできる外国籍選手は2名以内。</p> <p>7. チームの役員の数5名以内(ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする。)</p>
9,競技規則	<p>1. 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。</p> <p>2. 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。</p> <p>3. 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、自動的に次の1試合に出場出来ない。</p>
10,表彰	<p>1位、2位、に表彰状及びトロフィを授与する。</p> <p>1位チームは第21回全日本フットサル選手権関西大会平成28年1月中旬(大阪中央体育館他) 予定に出場する義務を有する。</p>
11,大会参加料	<p>1次リーグ参加料 24,000円 2次リーグ TOPリーグ 参加料20,000円 進出チーム10,000円 決勝トーナメント 関西リーグ 15,000円 進出チーム5,000円</p>
12,その他	<p>1. ユニフォームについては、フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。</p> <p>2. チームユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。</p> <p>3. フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに変わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。</p>

4. シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること、ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
5. キックオフ時に5名に満たない場合は棄権扱いとする。
試合開始時のメンバー登録でゴールキーパーは2名が登録されていること、但し、パワープレー用キーパーユニホームが用意されていればその限りではない。選手の背番号は整数で1から99を使用し0は認めない、1はゴールキーパーのために用意される。
必ず大会登録票に記載された選手固有の番号をつける、また、パワープレーにおいては、GKと同じユフォーホームで、その背番号はプレーヤー固有の番号でなければならない。
ゴールキーパーを2名用意するか、パワープレー用ユニフォームが用意されていないチームが、怪我以外の理由でゴールキーパーの退場などがあった場合は、FPが退場されたゴールキーパーに変わり出場する場合は、ユニフォームは相手チームのユニフォームの色と判別できるFP副（サブ）のユニフォーム（自身の背番号）で出場するか、退場されたゴールキーパーのユニフォームを用いて、その背番号を出場する選手の背番号と審判が読み替えて試合を続行終結させる。
この場合リーグ戦の成績は、ユニフォームの不備での試合終結続行であり、本来不備のチームは規定違反であるので、続行された試合は不備のチームは引き分け以上の記録は登録しない。
6. ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により会場等への広告掲出料の経費は当該チームにて負担することとする。
7. シューズ、体育館シューズ（底が白または紺色）靴底は接地面が紺色または白色のフットサルシューズで、スパイク及びイボイボ状のトレーニングシューズ及び底が黒は不可。（ベンチ入の役員も同様とする）
8. 試合中、練習中を問わず場内外の器物破損が発生した場合は、当該チームにおいて弁済するものとする。
特定できない場合は、出場全チームで責任を負う事。場内外の負傷発生の処置は、当該チームに於いて行い、協会は一切の責任は負わない。
9. 当該チームの試合開始前に両チーム代表者、審判員、マッチによるマッチコーディネーションミーティングを行なう。前の試合がある場合はそのハーフタイム終了後、第1試合は試合開始の30分前に、ユニフォーム（正・副）、メンバー票、選手証持参して、試合当日受付で指示される場所で行なう。（時間厳守）
8. 選手などの未提出で試合が1方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止なった場合には、その帰責事由のあるチームの記録は抹消する。
選手証未提出とは、当該試合のキックオフされる時間までとする。
9. 会場の試合前のボールを使用したアップスペースはありませんので、体育館周辺および体育館空きスペースでのボール使用はしないでください。また、体育館外の周辺でアップをする場合は、かならず靴の履きかえをしてください。
10. 各会場、ピッチ以外でボールを蹴るスペースはありませんのでボールは持ってこない事。（練習用ボールは協会が準備いたします。）
11. ユニフォームの色、選手番号の参加申し込み締切日以降の変更は認められない。